

修徳学区 町並み・まちづくりアンケート

平成 21 年 10 月 修徳まちづくり委員会

修徳まちづくり委員会では、現在、修徳学区の将来に向けたまちづくり憲章を作成しています。これに関連して、以下について、あなたのご意見をお聞かせください。（なお、まちづくり憲章第 1 部補遺（第 1 部の足りない部分を補ったもの）の案を添付していますのでご参照ください。）

最初に、修徳学区をどうとらえておられるかについて、お伺いします。

問 1 あなたは、修徳学区に何年ぐらい住んで（または、事業をして）おられますか。下記から一つ選び、○をつけてください。

※住んでおられる時期と事業をしておられる時期が違う場合は、長い方をお答え下さい。

- | | |
|--------------|--------------|
| 1. 5年未満 | 2. 5年～10年未満 |
| 3. 10年～20年未満 | 4. 20年～30年未満 |
| 5. 30年～40年未満 | 6. 40年以上 |

問 2 あなたは、今後も修徳学区に住み続けたい（または、事業を続けたい）と思いますか。下記から一つ選び、○をつけてください。

- | |
|----------|
| 1. 思う |
| 2. 思わない |
| 3. 分からない |

問 3 この数十年を振り返ってみれば、修徳学区の町並みは大きく変化してきました。あなたはその変化をどのように捉えておられますか。下記から一つ選び、○をつけてください。

- | |
|------------------|
| 1. 良い方へ変化してきたと思う |
| 2. 悪い方へ変化してきたと思う |
| 3. どちらとも言えない |

問 4 町並みの変化の良いあるいは悪いと感じておられる点を、下記の欄にお書き下さい。

--

修徳まちづくり委員会では、町並みの乱れは地域の価値を損なうものだと心配しています。修徳らしい町並みづくりを、みんなで知恵を出し合い、取り組んでいきたいと考えています。まず手始めに、地域にどんな資源があるかを見直そうとしています。このことについてお伺いします。

問5 修徳学区は、歴史的な伝統、自治の伝統をもつ地域です。こうした歴史をご存知でしたか。下記から一つ選び、○をつけてください。(詳しくは、添付資料をご覧ください。)

■ 歴史的な伝統について

平安末期から鎌倉初期にかけて、冷泉家の祖である歌人藤原俊成(千載和歌集の編者)や関白九条兼実が修徳の地で活躍し、政治、文化の中心の一つでした。史跡も多数残っています。

- | | |
|--------------|-----------|
| 1. おおむね知っていた | 2. 知らなかった |
|--------------|-----------|

■ 町と町組の自治の伝統について

自治の伝統は、戦国時代の町組(町内会の連合)にさかのぼります。明治維新で、現在の修徳学区の範囲となりました。日本で最初の小学校です。修徳の名は伊藤博文卿の命名です。

- | | |
|--------------|-----------|
| 1. おおむね知っていた | 2. 知らなかった |
|--------------|-----------|

問6 修徳学区には、新旧を問わず地域らしい町並みを形作る建物資源(町並みに貢献している建物)がたくさんあります。まちづくり委員会では、住民のみなさんの意見をふまえ、これらを「修徳町並み文化財」として、後世に受け継いでいきたいと考えています。こうした「修徳町並み文化財」を選定する試みについてどう思われますか(写真は文化財候補の例です)。当てはまるもの一つに○をつけてください。

- | |
|-----------------------|
| 1. よい取り組みだと思う |
| 2. どちらかと言えばよい取り組みだと思う |
| 3. あまりよい取り組みとは思わない |
| 4. よい取り組みとは思わない |
| 5. 分からない |



阪邸(月見町)



野村邸(弁財天町)



谷口邸(富永町)



梅津邸(吉水俊成町)



倉八邸(大江町)



旅館十四春(弁財天町)



小谷邸(材木町)



田中直染料店
(玉津島町)



當野邸
(御供石町)

問7 修徳らしい町並みを創りあげる上で、役に立つと思われる資源（町並みに貢献するもの、町の宝物）にはどのようなものがあるとお考えですか。下記のうち、当てはまると思う番号をすべて選んで○をつけてください。また、その他に重要と思う資源がありましたら、自由にお書き下さい。

1. 子ども・若い世代の存在
2. 人のつながり（あいさつ、顔見知り、住民同士の結束など）
3. コミュニティ活動（子ども見守り隊、まち美化隊、自治活動など）
4. 風習・祭祀（打ち水、地蔵盆、京ことばなど）
5. 地形・山並み（通りの向こうに見える山々など）
6. 公園・緑地
7. 町並み・通り（屋根・庇・建物正面の連続性など）
8. 建物（町家、洋館、神社・寺院など）
9. 通り・建物の要素（生垣、鉢植え、街灯、屋根、庇、窓、格子、看板、路面、玄関前など）
10. 安全・安心・健康（治安の良さ、交通安全、防火・防災への取組、清潔さなど）
11. 利便性（都心の立地、京都駅や繁華街へのアクセスの良さなど）
12. 地域の誇り（修徳らしさに対する意識など）

13. その他

京都市では、平成19年9月に新景観政策が施行され、修徳学区でも、建物に新しいデザイン基準が適用されるようになりましたが、まちづくり委員会では、地域の個性に合わせた美しい町並みを創るために、それだけでは十分とは言えないと考え、修徳学区の特有の町並みを創るルールを提案しています。このことについてお伺いします。

問8 よい町並みを作っていくには、こうしてはならないという「規制法」だけではなく、町や通りの個性を踏まえてこうしようという「創造法」を作っていく必要があると考えています。あなたはこのことについてどう思われますか。下記のうち、当てはまるもの一つに○をつけてください。

1. そのとおりだと思う
2. 違うと思う
3. 分からない

- 問9 修徳まちづくり委員会では、町並みのルールとして以下のようなものを考えています。それぞれのルールについてどう思われますか。①～⑩の各項目について、1～3のうち当てはまる番号を一つ選び、○をつけてください。(詳しくは、添付資料の18頁～22頁 町並みルール(基準)をご覧ください。)

■通りの景観

①通りの連続性を大切にする

(通りに並ぶ建物の色、材料、寸法・規模、位置などを適度にそろえると、通りに連続性が生まれ、特徴のある通りが形成されます。)

1. 必要 2. 不必要 3. 分からない

②空地の増大に伴う通りの連続性の消失に対応する

(建物がなくなり、空地や青空駐車場がふえると、建物の側面が露出し、通りの連続性が消えてしまいます。この問題に対応する必要があります。)

1. 必要 2. 不必要 3. 分からない

③通りの角・どんつきの景観に配慮する

1. 必要 2. 不必要 3. 分からない

■建物のデザイン

④町を歩いて見る視点で考える

(歩くと、建物の細部の意匠や素材の肌合いなどを楽しむことができます。)

1. 必要 2. 不必要 3. 分からない

⑤暮らしに根づいた視点で考える

(建物の表と裏、内と外をつなぐ要素[格子など]を利用して、人の気配や暮らしが感じられる建物にしましょう。)

1. 必要 2. 不必要 3. 分からない

⑥細部をていねいにデザインする

1. 必要 2. 不必要 3. 分からない

■遠くからの町並み

⑦大きな建物は、通りの景観や環境に配慮して、小さく分節(区分)する

1. 必要 2. 不必要 3. 分からない

⑧通りや奥庭・坪庭・路地からの空の見え方に配慮する

1. 必要 2. 不必要 3. 分からない

⑨自然となじむ町並みにするため、緑地や屋上緑化などを創り出す

1. 必要 2. 不必要 3. 分からない

⑩遠くからの屋根の眺めに配慮する

1. 必要 2. 不必要 3. 分からない

修徳らしい美しい町並みを創りあげていくためには、地域に関わる人々がよい地域をつくるために協働する関係をつくる必要があります。修徳まちづくり委員会では、(社)京都府建築士会や京都大学大学院などの専門家とともに「建築分科会」というチームを立ち上げています。建築分科会は、地域の中で、建築活動を行おうとする住民や事業者の皆さんと町内会の皆さんとが、住まいと町並み、リフォーム、耐震など多様な問題について、同じ住民の立場から相談に乗ったり、一緒に考えることができるチームを目指しています。こうした町並み形成への取り組みについてお伺いします。

問10 建築分科会の取り組みについて、どうお感じになりますか。当てはまるもの一つに○をつけてください。

1. 大いに進めるべきだと思う
2. やめるべきだと思う
3. 分からない

問11 修徳学区では、本アンケートと一緒にお配りした冊子を、これまでお答えいただいたご意見も踏まえて、『修徳まちづくり憲章（町並み編）』として完成し、修徳らしい町並み形成の取り組みを進めたいと考えています。これについてどう思われますか。当てはまるもの一つに○をつけてください。

1. 賛成する
2. どちらかと言えば賛成する
3. どちらかと言えば反対する
4. 反対する

問12 修徳学区では、こうしたまちづくり活動の他、地域のお祭りや防犯・防災活動、子どものみまもり隊など、住民の協働の取り組みを進めています。あなたは、こうした活動に何らかの形で参加したいと思われますか。当てはまるもの一つに○をつけてください。

1. 参加したい
2. どちらかと言えば参加したい
3. どちらかと言えば参加したくない
4. 参加したくない

